

【テーマ】音

【対象クラス】3.4.5歳児

【実施日】11月～2月

1. 活動のテーマ

幼児クラスになってから朝の会で季節の歌を歌ってピアノの音を聞いたり、声の大小について考えたりするようになる機会が増えました。その一方で、本園には玩具の楽器がほとんどなく身近に音に触れる機会が少ないです。自然に溢れている日常生活での音や楽器の作り出す音などを通して音の繊細さや綺麗さに触れ、感性を高められるように、このテーマを設定しました。

2. 活動スケジュール

・11月～2月の期間で合計6回ほど行う予定。子ども達の興味や発見に応じて回数の増減や内容変更を適宜行なっていく。

・普段生活する中で子どもたちが感じる音についてイメージを膨らませているよう問いかけていきます。その気づきから発せられる事柄について探求を広げていく予定です。

3. 活動のために準備した道具や環境設定・配慮

- ・楽器（ピアノ、鉄琴）を常設→自由に演奏出来る環境を整える。
- ・子ども用カメラ→自分たちの感じた音や発見、個々の気づきを残す。
- ・子ども用ipad→記録したり音を聞いて振り返る。
- ・楽器（鉄琴/トライアングル/ミュージックベル/鍵盤ハーモニカ/スネアドラム和太鼓/シンバル)

・グループ単位での活動等により、幼児同士の対話、関わりを促す。

く

・活動中の幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。

- ・一人ひとりが主体的に活動できるように配慮した声掛け等を行う。
- ・記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。
- ・保背所等の保育者間同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。
- ・次の探究活動の更なる充実に向け、新たな環境の構成を考える。